

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	日本赤十字社救急法B		
科目基礎情報						
開設学科	スポーツ健康学科三年制	コース名	テニスコース		開設期	通年
対象年次	2年次	科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習			
教科書/教材	赤十字救急法基礎講習教本、赤十字救急法講習教本、三角巾					
担当教員情報						
担当教員	五十嵐		実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー		
学習目的						
資格の意義を理解し、事故の防止に努めるとともに、怪我人や急病人に対して救急法を実践する知識と技術の習得を目的とします。また怪我人や急病人に対してだけでなく、病気や事故、災害などから自分自身を守り二次事故（災害）を起こさぬ行動ができる人材を育成します。そして日常生活において、心停止の予防はもちろん、事故や災害時に状況を迅速に判断し、スムーズな救命が行える知識と技術の獲得が目的とします。						
到達目標						
日本赤十字社救急法救急員の資格取得を目指します。一次救命処置から始まり、きず・骨折の手当など、日常生活で起こりうる事故や災害時の正しい対処や処置の方法を習得します。また自分自身においても二次事故（災害）の被害にあわないよう状況判断や、的確な指示をするための知識や技術の獲得を目指します。						
教育方法等						
授業概要	救命手当（心肺蘇生、AEDの使用法等）、応急手当（きずや骨折の手当等）の知識や技術を学びます。またグループやペアになり、練習用AEDやダミー人形、三角巾を使用し、実践的な授業をおこなっていきます。					
注意点	・ 授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません ・ 講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないようにします。 ・ 身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	100%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	%				
	レポート	%				
	成果発表 （口頭・実技）	%				
	平常点	%				
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	オリエンテーション		日本赤十字社、救急法について理解します			
2回	救命手当①		心肺蘇生について理解し、実施できる技術を習得します			
3回	救命手当②		AEDを用いた除細動について理解し、実施できる技術を習得します			
4回	救命手当③		気道異物の除去について理解し、実施できる技術を習得します			
5回	応急手当（急病①）		心臓発作、脳卒中等について理解し、処置の方法を習得します			
6回	応急手当（急病②）		熱中症、発熱、中毒等について理解し、処置の方法を習得します			
7回	応急手当（けが①）		けがについて理解し、処置の方法を習得します			
8回	応急手当（けが②）		骨折について理解し、処置の方法を習得します			
9回	応急手当（けが③）		各部のけが、特殊なけがについて理解し、処置の方法を習得します			
10回	応急手当（きず①）		止血について理解し、技術を習得します			
11回	応急手当（きず②）		包帯について理解し、技術を習得します			
12回	応急手当（搬送①）		搬送について理解し、技術を習得します			
13回	応急手当（搬送②）		特殊な状況における搬送について理解します			
14回	救護		災害（大地震、水害）等について理解します			
15回	まとめ		上記の全てを理解し、実践することができます			